



宮の杜



「気づく」子どもに

学校の周辺は、南公園や北公園等もあり、たくさんの樹木に囲まれています。3月頃からウグイスの鳴き声が聞こえていますが、6月に入ったころからホトトギスの鳴き声が聞こえ始めています。特に天気の良い朝や夕方は、響き渡っているといった感じです。

「目には青葉山ほととぎす初鯉」の俳句は初夏になるとよく聞きますが、他にもホトトギスは多くの歌に詠まれているようです。

この俳句の作者は山口素堂（そどう）で「目には初夏の青葉がさわやかに映り、耳にはホトトギスのさわやかな声が届き、口では初物の鯉を味わえる素晴らしい夏だ」という意味です。初夏の季節感を五感で感じることでできる素晴らしい俳句とされています。



先日の全校朝会で「テッペンカケタカ」と聞こえるホトトギスの鳴き声のことを話し、鳥や虫の鳴き声や動きなども注意深く観察してみましようと呼び掛けました。学級園等では、2年生が生活科で育てているキュウリやナス、1年生のアサガオが元気に育っており、子どもたちが楽しそうにタブレットを使って観察したり、収穫したりしています。身の回りの生き物や植物にも興味・関心をもって、いろいろなことに「気づく」子どもに育ってほしいと思っています。

学校生活におけるマスクの着用について

新型コロナウイルス感染症につきましては、やや減少傾向にあるものの感染者が後を絶たない状況が続いています。併せて、梅雨時期となり気温も上昇し熱中症も心配されることから、引き続き基本的な感染対策（3密の回避、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生、換気）を徹底するとともに、熱中症対策を優先しながら、マスクを付けたり外したりしながら感染対策に取り組みます。

基本的な考え方

【マスクの着用が必要ない場面】

- 十分な身体的距離が確保できる場合
- 気温・湿度や暑さ指数が高い日
- 体育の授業（十分な身体的距離がとれない状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがない場合には着用する。）
- 熱中症リスクの高い夏場の登下校時（人と十分な距離を確保し、会話を控える。）

	身体的距離(2m以上)が確保できる		身体的距離が確保できない	
	屋内	屋外	屋内	屋外
会話を行う	着用を推奨	着用の必要はない	着用を推奨	着用を推奨
会話を行わない	着用の必要はない	着用の必要はない	着用を推奨	着用の必要はない

◆ プール掃除・プール開き ◆

5月下旬に5・6年生が学校主事の松本先生に教えていただきながらプール掃除をしました。

また6月2日にプール開きを行いました。

安全に留意しながら、水に親しみ、泳力の向上に向けて、楽しく学習しています。

7月の水泳学習参観には、学習の様子をぜひご覧ください。



◆ 租税教室 ◆



6年生が社会科の学習の一環として税の大切さを学びました。

税金がどのように生活に生かされているかを知り、1億円のレプリカを手にその重みを体感しました。

◆ 全国歯磨き大会・歯っぴい教室 ◆



6月4～10日の「歯と口の健康週間」にちなみ、今月は口腔の健康について、外部講師をお招きして学習しました。

5年生の「全国歯磨き大会」では、オンライン上でDVDを視聴しながらの学習でした。6年生の「歯っぴい教室」は市保健相談センターの芝生さんに来校していただき、むし歯の予防等について詳しく教えていただきました。

◆ 防災アドバイザーによる地震・津波避難訓練 ◆

6月15日(水)地震・津波を想定した避難訓練を行いました。

教室で揺れが待った後、速やかに体育館へ避難しました。体育館・各教室へ分散して、防災アドバイザーの横山さんによるご指導をいただきました。『おかしも』の確認もしました。



◆ 盲導犬についての学習 ◆



4年生の総合的な学習の時間の関連で盲導犬ユーザーや盲導犬について学ぶ機会をもちました。

視覚障害や盲導犬の役割について、当事者から話を伺うことができ、子供たちは視覚障害の方への理解を深めることができました。

日	曜	7月行事予定
6	水	子ども貯金日(4~6年)
8	金	着衣泳・水難救助訓練
9	土	土曜授業日
11	月	水泳学習参観週間~15日
14	木	県民の日 AED訓練(6年生・6校時)
18	月	祝日・海の日
20	水	終業式(12:00下校)
21	木	水難事故防止運動強調期間~8/31 PTA運営委員会・専門部長会
25	月	教育相談週間~29日
27	水	ほたる号来校 13:00~14:00
8/1	月	出校日
8/19	金	出校日

※ 急な変更もありますので、ご承知おきください。

